

第2次府中市文化芸術推進計画（案）に対するパブリック・コメント手続の実施結果について

1 意見の提出期間

令和7年11月18日（火）から令和7年12月17日（水）まで

2 意見の提出者数等

| 提出者数 | 件数 | 意見の提出方法別の人数 | | | | |
|------|----|-------------|----|-----|-------|----|
| | | オンライン | 郵送 | FAX | 意見投函箱 | 窓口 |
| 4 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 |

3 意見の概要と市の考え方

| NO. | 意見の種類 | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|--------------------|---|--|
| 1 | 計画の方向性について | 今回の第2次府中市文化芸術推進計画（案）を拝読して、全体的に「内向き」の印象を持ちました。文化芸術の役割には様々なものがありますが、市民生活に潤いをもたらすようなものだけではなく、私たちの感性や価値観を揺さぶる刺激的で挑発的なものであったり、未知のものに触れる喜びを与え、人生や都市の活力の源泉となるものでもあります。文化芸術は、都市のアイデンティティに関わるものとして、都市の魅力を高め、対外的発信にもいかされるべきものです。もっと文化芸術の発信力や創造力をいかした「外向き」の計画とするために、私の意見として申し述べます。 | いただいたご意見を基に、基本施策1「ふれる」に、今後考えられる事業として『既存の方法にとられない新たな情報発信の工夫・実施』を追加いたしました。計画期間の中で具体的な事業を検討してまいります。 |
| 2 | 文化芸術推進への市の関わり方について | 仕組みづくりや運営の仕方に関しても「業者委託」だけでなく、「市民プロジェクト」として検討段階から市民を組み込み、「作るプロセス」を市民の生涯学習とでも位置付けて、新しい試みをしてみてはいかがでしょうか。「はなれ」建築に当たってクラウドファンディングを導入したように、文化芸術推進への「市の関わり方」にも何か新しい「形」があっても良いように思います。 | 第5章で掲げている協働による推進体制、及び基本施策3「つながる」の主要な事業として挙げている「府中市文化芸術推進ネットワーク会議（仮称）」の設置を通じて、文化芸術推進への新しい関わり方を検討し、市民参加の仕組みを検討してまいります。 |

| NO. | 意見の種類 | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|-----------|--|---|
| 3 | 情報発信について | <p>推進計画として方向性を示すため、包括的で漏れのない内容になることは理解しますが、文量が多く、全体として何が書かれているのか分かりにくいと感じます。概要版が用意されたとしても、忙しい市民が計画に触れ、理解し、文化芸術活動に「参加する」までのプロセスは長いのではないのでしょうか。実施する側と参加する側が共に共有できる、端的な言葉による目標や目指す姿勢の表明があると分かりやすいと感じます。</p> <p>また、予算支援や施設整備に加え、市としての役割やキーワードを明確にし、“旗を振る”姿勢が重要です。情報が溢れる中で一過性に終わらせず、正確で継続的な情報発信の仕組みを整えると同時に、市内向けに留まらず外に向けても文化芸術を発信し、『市のスタンスとしてもっと攻勢に』転じてはいかかかと思えます。</p> | <p>今回の計画では、基本理念ごとのキャッチフレーズ「ふれる」、「はぐくむ」、「つながる」、「つむぐ」を作成したほか、計画本編及び概要版のデザインについて、重要な項目が伝わりやすくなるよう工夫いたしました。</p> <p>また、第5章の推進体制、及び基本施策3「つながる」の主要な事業である「府中市文化芸術推進ネットワーク会議（仮称）」等を通じて、情報発信の手段についても更新していくものと捉えております。</p> <p>今後も、具体的な取組の中で、市民に届く情報発信方法の検討を重ねてまいります。</p> |
| 4 | 基本施策1について | <p>基本施策1の「誰もが参加できる活動や体験、鑑賞活動の充実」として「障害の有無にとらわれない取組の推進」とあり、障害者については「今後考えられる事業」として「障害の有無にかかわらず参加できる事業」を検討するものとしています。それは当然のことだと思いますが、障害があっても文化芸術の活動に参加できるような具体的な事業にしていけないと意味がないものです。障害者が関われる仕組みづくりや、障害者の芸術活動への関心を高めるような取組を考えていただけないかと思えます。</p> | <p>いただいたご意見を基に、基本施策1「ふれる」の今後考えられる事業を『障害当事者団体との交流を通じて事業企画につなげる仕組みづくり、鑑賞や活動を支えるツールの導入とサポート体制の充実』に変更いたしました。</p> <p>計画期間の中で具体的な事業を検討してまいります。</p> |
| 5 | 基本施策2について | <p>基本施策2の「地域の芸術家に対する支援」について、具体的な事業としては、美術館の公開制作と劇場のめばえコンサートが挙げられていますが、公開制作で市内の芸術家が取り上げられることは稀で、めばえコンサートはクラシック音楽に限定されており、これでは地域の芸術家支援策としては全く不十分です。地域における創造的、実験的な活動を含む多様な芸術活動を支援するための仕組みや場づくりを検討していただきたいと思えます。</p> | <p>いただいたご意見を基に、基本施策2「はぐくむ」の「現状と課題」として、多様な芸術活動を支援するための仕組みづくりが求められている旨を記載しました。</p> <p>計画期間の中で具体的な事業を検討してまいります。</p> |

| NO. | 意見の種類 | 意見の概要 | 市の考え方 |
|-----|-----------|--|--|
| 6 | 基本施策3について | <p>計画案では、基本施策3施策の方向性における「文化資源を活用した府中市の魅力発信」のような表現もあり、一定触れられてはいるものの、既存事業の列举に過ぎず、今後の発展を見通すことができません。市街地を活用したアートプロジェクトの実施など、まち全体で个性的で独創的な文化芸術の魅力を市外に向けても発信できるような、もっと大胆な事業を考えていただけないかと思えます。</p> | <p>いただいたご意見を基に、基本施策3「つながる」の今後考えられる事業として『市街地を活用した個性的で独創的なアートプロジェクト』を追加いたしました。計画期間の中で具体的な事業を検討してまいります。</p> |
| 7 | 事業について | <p>家族に小学生、幼稚園の子どもがおります。子どもたちにとって美術館はマナーや作法など、ハードルの高さを感じておりました。ですが、毎年夏休みの時期に子ども向けの企画展示を催していただき、子どもたちも楽しく参加しておりました。夏休みの展示以外にも、関心を向けるようになりました。次期計画におかれましても、子どもたちが参加しやすい催しを開催していただけると幸いです。</p> | <p>いただいたご意見を参考に、市の文化芸術の推進に努めてまいります。</p> |
| 8 | | <p>学校に寄贈された絵を借りて、市民が無償で鑑賞できるような機会を作ってほしいです。 府中市美術館のギャラリーで展示すると、活性化すると思えます。市民が鑑賞できる機会を作ってほしいです。</p> | <p>いただいたご意見を参考に、市の文化芸術の推進に努めてまいります。</p> |